

平成 19 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 鈴木金属工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉浦 登
(コード番号 5657 東証第二部)
問合せ先 常務取締役 経理部長 川那辺 孝
(TEL. 047-476-3111)

平成 20 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 4 月 27 日の連結及び個別決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	19,000	870	850	390
今 回 修 正 予 想 (B)	19,645	1,085	1,092	514
増 減 額 (B-A)	645	215	242	124
増 減 率 (%)	3.4	24.7	28.5	31.8
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期中間)	15,643	650	629	230

2. 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	11,700	410	460	240
今 回 修 正 予 想 (B)	11,895	417	521	320
増 減 額 (B-A)	195	7	61	80
増 減 率 (%)	1.7	1.7	13.3	33.3
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期中間)	12,277	354	361	85

3. 修正の理由

当社主力品種である自動車向けのばね材が堅調に推移したことに加えて、ステンレス鋼線の主原材料であるニッケル価格の上昇局面での棚卸資産の評価益等も寄与し、当初業績予想を上回る見通しとなったため、当中間期の業績予想を修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、ステンレス鋼線が足許のニッケル価格の急落の影響を受けておりますので、当初業績予想を据え置くことといたします。

(注) 今回の業績予想の修正は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる場合が有り得ますことをご承知おきください。

以 上